

平成 29 年度 臨床実習 I 臨床実地試験 (概要)

- ◇ 臨床実地試験受験要件を満たしたら配当患者さんに対して自験を行ったケースを試験ケースにすることができる。
- ◇ 臨床実地試験は、下記の各種試験をすべて受験しなければならない。
- ◇ すべての評価項目で「適切」を獲得できたら合格とする。

	臨床実地試験項目	担当分野
1	歯周治療 (TBI、スケーリング)	歯周歯内 う蝕制御
2	CR 修復	高度先進保存
3	義歯調整	咬合再建補綴 クラウン・ブリッジ
4	暫間被覆冠の作成	高度先進補綴 高齢者歯科 デジタル歯科
5	抜歯処置	口腔外科

注意事項

- 10月31日までに事前チェックシートを提出すること。
- 患者さんに今回の治療が試験であることを伝えてはならない。
- 同じ患者さんに、同じ項目の試験を行うことができるのは2回までとする。
- 試験終了後は、通常の自験と同じくポートフォリオ、プロトコールを記載し提出すること。また、水準、F領域の検印も通常の自験と同様に押印してもらうこと。
- 試験中にインシデント及びアクシデントが発生した場合は試験を中断し、それに対する処置を優先する。なお、その場合は試験を無効とする。
- 試験中に具合が悪くなった場合は、指導医に中断を申し出ること。
- 試験中は、指導医及び評価者の指示に従うこと。
- 患者さんのアポイントが変更になった場合は、速やかに担当医に報告し今後の対応を話し合うこと。

<配布物>

① 事前チェックシート 各1部ずつ計5枚

- ・ 歯周治療
- ・ CR 修復
- ・ 義歯調整
- ・ 暫間被覆冠の作製
- ・ 抜歯処置

事前チェックシート提出講座 提出期限 10/31 (火)

	歯周治療	CR 修復	義歯調整	暫間被覆冠の作製	抜歯処置
1-8 班	歯周歯内	う蝕制御	咬合再建	クラウン・ブリッジ	口腔外科
9-12 班	高度先進保存		高度先進補綴		

② 進行確認表 計10枚

試験時に外来に持参すること。

進行確認表 (一部抜粋)

1. 患者に対する配慮：

学生記入	処置内容	歯周・CR・義歯・TEC・抜歯 <small>行った処置に○を付けて下さい</small>	歯周・CR・義歯・TEC・抜歯 <small>行った処置に○を付けて下さい</small>	歯周・CR・義歯・TEC・抜歯 <small>行った処置に○を付けて下さい</small>	歯周・CR・義歯・TEC・抜歯 <small>行った処置に○を付けて下さい</small>
	実施日	H29
患者ID					
教員記入	評価者	印	印	印	印
	評価者	印	印	印	印
	結果	適切 後日再確認 <small>どちらかに○を付けて下さい</small>	適切 後日再確認 <small>どちらかに○を付けて下さい</small>	適切 後日再確認 <small>どちらかに○を付けて下さい</small>	適切 後日再確認 <small>どちらかに○を付けて下さい</small>